

2016年1月29日

西友のインフラを活用した 規格外野菜の定期的寄付

合同会社西友 企業コミュニケーション部 和間 久美恵 Saving people money so they can live better

JA甘楽富岡への産地訪問ツアーの実施









野菜の寄付先施設の子供たちが、野菜の収穫と調理を体験

食品寄付活動を始めたきつかけ







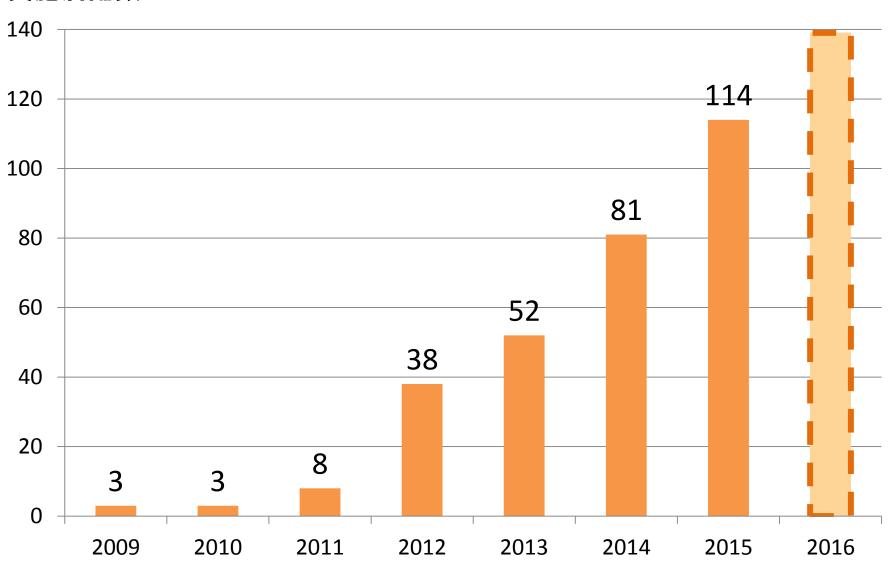
きっかけは、ひとりの従業員の声

「毎日店舗で廃棄している **もったいない食品**を、 活かす方法はないだろうか」

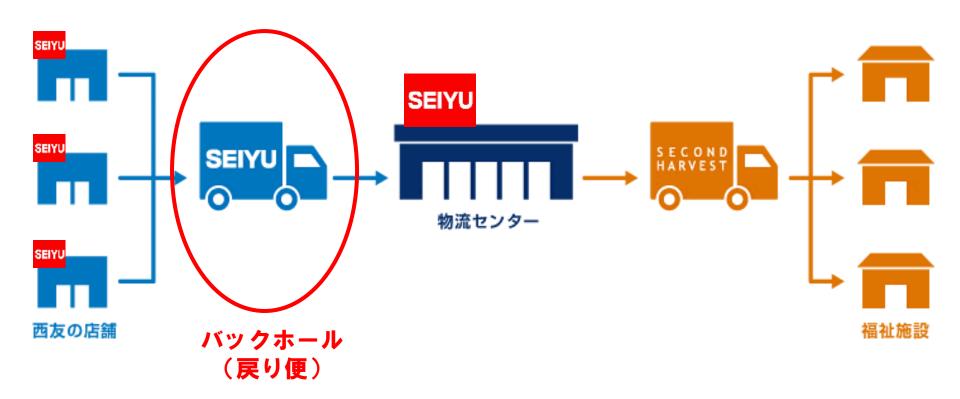
⇒セカンドハーベスト・ジャパンを通じて、寄付するという選択肢

西友店舗での食品寄付活動の拡大

実施店舗数



バックホール方式による寄付食品回収



- 店舗から物流センターに帰る「バックホール(戻り便)」の空きスペースを活用して寄付食品を回収することで、輸送負荷を抑える
- 物流センターを寄付食品の回収拠点とすることで、セカンドハーベストは効率的に多くの食品を回収できる

JA甘楽富岡からの規格外野菜の寄付









野菜の寄付に使用するコンテナ





- ・ 野菜の輸送には、西友の折りたたみコンテナを活用
- ・ JA甘楽富岡⇔西友⇔セカンドハーベストの拠点間で循環させている

西友店舗を通じた活動の周知





店頭レジ募金やポスターを通じて、お客様に食品寄付活動を周知

もったいない食品を寄付して、活かす







